

12月3日(火)

記念講演

12月3日(火) 13:40~14:50

第1会場(大阪国際会議場 5階 大ホール)

サイバニクスが拓く医療・介護最前線、そして未来への取り組み

座長: 井川誠一郎 (第27回日本慢性期医療学会 学会長)

ML 山海嘉之(筑波大学 サイバニクス研究センター 教授・研究統括
CYBERDYNE 株式会社 代表取締役社長/CEO)

シンポジウム1

12月3日(火) 10:00~12:30

第1会場(大阪国際会議場 5階 大ホール)

“令和”時代の慢性期医療はこうなる!

座長: 小山秀夫 (兵庫県立大学大学院経営研究科 名誉教授・特任教授)

S1-1 医療を取り巻く環境変化の中での慢性期医療への期待について
田中規倫(厚生労働省医政局総務課医療政策企画官)

S1-2 超高齢社会における慢性期医療のあり方を考える
松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学 教授)

S1-3 急性期と慢性期の質の高い連携を目指して
～地域における感染症と栄養問題への取り組み～
上西紀夫(日本長期急性期病床研究会 会長/
高度急性期医療センター 公立昭和病院 院長)

S1-4 要介護者を減らすという新たな視点でさらなる医療介護の連携を図る
武久洋三(日本慢性期医療協会 会長/博愛記念病院 理事長)

シンポジウム2

12月3日(火) 15:00~17:30

第1会場(大阪国際会議場 5階 大ホール)

療養病床の今後を考える ～選択と集中! 療養病床の生きる道～

座長: 池端幸彦 (日本慢性期医療協会 副会長/池端病院 理事長・院長)

S2-1 救急医療施設と在宅、高齢者施設の連携 ～厚労省研究班報告から～
横田裕行(日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野 教授)

S2-2 リハビリテーション医学・医療における教育 system の必要性
久保俊一(日本リハビリテーション医学会 理事長
日本リハビリテーション医学教育推進機構 理事長・機構長)

S2-3 療養病床と地域包括ケア病棟
仲井培雄(地域包括ケア病棟協会 会長/芳珠記念病院 理事長)

S2-4 『病院とは適切な治療して、出来るだけ早く退院させる場所』

～「慢性期治療病棟」としての「医療療養病棟」～

矢野 諭(日本慢性期医療協会 副会長・「看護師特定行為研修委員会」委員長
多摩川病院 理事長)

12月4日(水)

シンポジウム3

12月4日(水) 9:20~11:20
第1会場(大阪国際会議場 5階 大ホール)

慢性期医療におけるペインコントロール

座長: 井川誠一郎 (平成医療福祉グループ 診療本部長)

-
- S3-1 痛み治療のこれまでとこれから
小川節郎(日本大学 名誉教授)
-
- S3-2 慢性期医療における痛み治療の政策
保岡正治(保岡クリニック論田病院 理事長)
-
- S3-3 慢性疼痛に対する運動療法
井上雅之(愛知医科大学運動療育センター/愛知医科大学医学部学際的痛みセンター)
-

シンポジウム4

12月4日(水) 12:30~14:30
第1会場(大阪国際会議場 5階 大ホール)

今後どうなる介護医療院 ~介護医療院の深化と進化~

座長: 江澤和彦 (日本医師会 常任理事)

-
- S4-1 介護保険制度の施行状況と介護医療院の今後の期待
眞鍋 馨(厚生労働省老健局 老人保健課長)
-
- S4-2 介護医療院の課題とこれからの方向性
—日本介護医療院協会の調査結果を踏まえて—
鈴木龍太(日本介護医療院協会 会長/鶴巻温泉病院 院長)
-
- S4-3 今後どうなる介護医療院
猿原大和(日本介護医療院協会 副会長/湖東病院 理事長)
-

シンポジウム5

12月4日(水) 14:40~16:40
第1会場(大阪国際会議場 5階 大ホール)

ACP (アドバンス・ケア・プランニング) ~その理解と実践~

座長: 中川 翼 (日本慢性期医療協会 副会長/定山溪病院 名誉院長)

-
- S5-1 アドバンス・ケア・プランニング(人生会議)
いのちの終わりについて話し合いを始める
木澤義之(神戸大学医学部附属病院 特命教授)
-
- S5-2 ACPに取り組む前に医療者として何をすべきか
武久洋三(日本慢性期医療協会 会長/博愛記念病院 理事長)
-

S5-3 慢性期における高齢者のハッピー・エンド・オブ・ライフ・ケア
～認知症の人のACP～
田中志子(内田病院 理事長)

S5-4 ACPにどう取り組むか～看護師の立場から～
齊藤あけみ(永生病院 看護部長)
